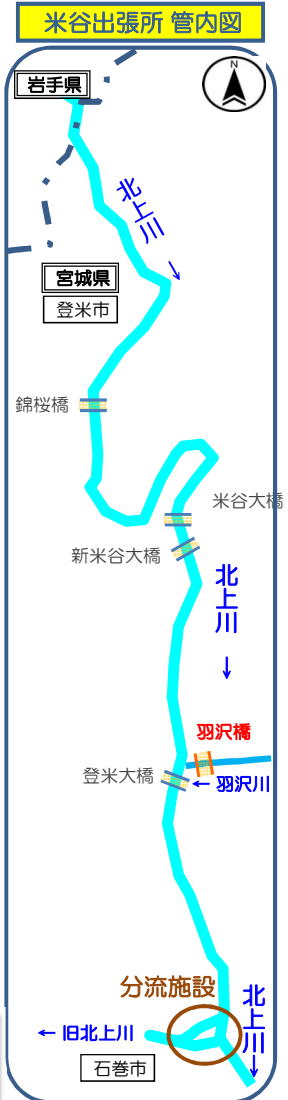
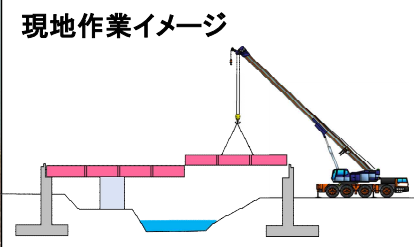


米谷出張所は、岩手県境から分流施設上流までの北上川を管理しています。
ここでは、出張所管内での様々な活動をお知らせいたします。

日根牛地区で羽沢橋の架け替え工事を開始します。

日根牛地区の羽沢橋架け替え工事は、今年7月頃から香川県の工場で鋼材を加工して橋桁を製作し、来年2月頃から現地で架け替え作業を実施します。



現場担当よりひとこと



**北上川下流日根牛地区
羽沢橋上部工工事**
川田工業株
現場代理人
藤田 敏明

この度、鋼橋上部工工事を請け負いました川田工業株式会社の藤田です。
工事の際には、近隣住民の皆様にご迷惑をかけないように安全に着実に工事を進めていきたいと思っておりますので、工事へのご協力を宜しくお願いします。

夏休み前の河川利用施設の安全利用点検を実施しました。

国土交通省では、夏休み前になると全国一斉に、河川公園や船着場などが安全に利用できるよう、施設管理者と合同で安全利用点検を行っています。米谷出張所では、7月6日(金)に管内5施設の点検を実施しました。点検の結果、一部の施設で立入禁止等の措置をした施設がありました。

登米船着場の四阿



・老朽化 ⇒ 登米市で秋頃に補修予定

米谷親水公園の広場



・塵芥等の堆積 ⇒ 登米市でお盆前までに撤去予定

米谷親水公園の遊具



・老朽化 ⇒ 登米市で補修か撤去が検討中



北上川での活動イベント

7月4日(水) 浅水小学校4年生(17名) : 北上川で体験学習



★とよま船着場より船で出発



★脇谷洗堰の閘門(船通し水門)を通過

「とよま北上川かっぱの会」の協力のもと、浅水小学校の4年生(17名)が、北上川に船に乗って体験学習しました。

とよま船着場より船で出発し、脇谷洗堰の閘門(船通し水門)を通過する体験をしたり、北上川を身近に感じ、楽しく学ぶことができました。

7月20日(金) 登米市内の小中学生(約90名) : 北上川で川遊び体験



巨大いかだの準備や操作は、「水と緑の環境フォーラム・ものう」の協力により行われました。



ライフジャケットを着用しカヌーや水上自転車に乗り換えて北上川を満喫!

巨大ないかだでの川下りやカヌー、水上自転車などを体験する「北上川 川遊び体験(いかだ下り)」(主催:宮城県東部教育事務所)が開催され、登米市内の小中学生ら約90人が参加し、北上川の分流施設(脇谷閘門)からスタートし、迫川合流地点付近の植立山公園までの約7kmを3時間かけて川下りしました。

参加者は、全長48m・幅4mの巨大いかだでの川下りを満喫し、川下りの途中でカヌーや水上自転車に乗り換え、川遊びを楽しみました。

7月31日(火)~8月1日(水) 石巻川開き祭り : 孫兵衛船競漕



今年も石巻の夏の風物詩「石巻川開き祭り」が開催され、伝統の孫兵衛船競漕に米谷出張所職員も北上川下流河川事務所のチームとして参加しました。石巻川開き祭りは江戸時代に伊達政宗の命を受けて北上川を開削し、石巻に港を開いた川村孫兵衛重吉に感謝する祭りとして始まったもので、今年で95回目となる由緒ある祭りです。

孫兵衛船競漕は旧北上川を孫兵衛船と名付けられた木造の手こぎ船によるレースで、62チームが400メートルを競い合いました。

北上川下流河川事務所のチームは初日の予選を突破しましたが、翌日の準々決勝では惜しくも敗れてしまいましたが充実した2日間を過ごすことができました。

